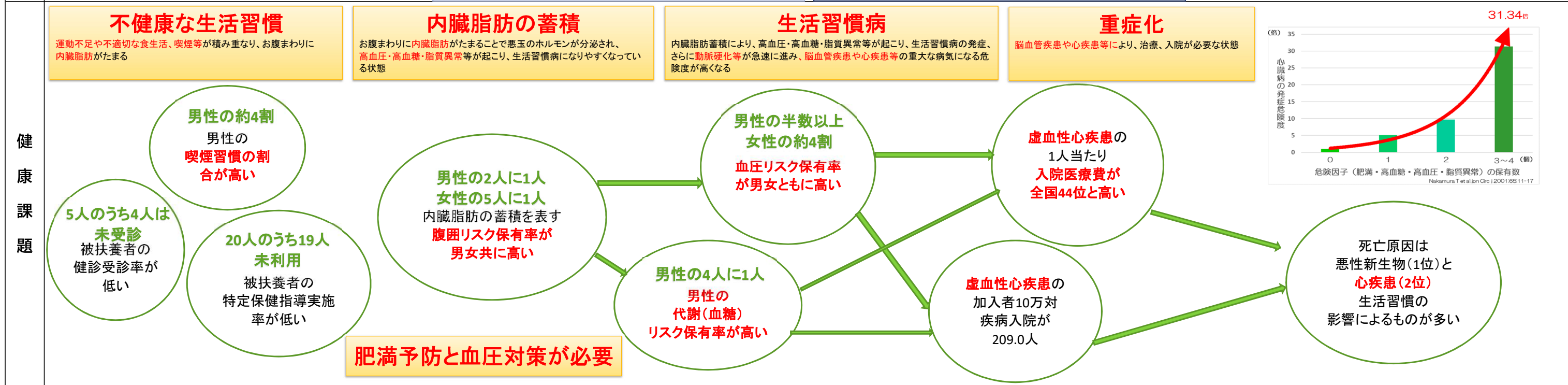


6年後に達成する目標  
(健康課題を踏まえた検査値の改善等の目標) 被保険者の腹囲リスク保有率の増加率低減を図る。  
男性：H28～R4年度の増加率平均0.76%→R11年度0.38% 女性：H28～R4年度の増加率平均0.4%→R11年度0.2%

健康課題の抽出

● 情報系システムの定型レポート、Zスコア、支部別スコアリングレポート等の医療・健診データから支部の特徴や健康課題を確認し、戦略的保険者機能強化アクションプラン、事業計画、特定健康診査等実施計画のほか、都道府県健康増進計画や都道府県医療費適正化計画等との調和を図りつつ、対策を進めるべき健康課題を抽出する。

	背景、不適切な生活習慣	生活習慣病予備群	生活習慣病	重症化、要介護状態、死亡																											
現 状	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 風土・気候:九州の南東に位置し、温暖な気候</li> <li>■ 主な産業:農業が主な産業の一つ</li> <li>■ 世帯の状況:世帯数は増加傾向、一世帯あたり人員減少</li> <li>■ 加入事業所数:21,148ヶ所(R4年度)<sup>※1</sup></li> <li>■ 被保険者数:240,294人(R4年度)<sup>※1</sup></li> <li>■ 被扶養者数:151,649人(R4年度)<sup>※1</sup></li> <li>■ 食習慣要改善者の割合(被保険者)<sup>※2</sup> 男性:55.3%(全国17位) 女性:48.6%(全国27位)</li> <li>■ 運動習慣要改善者の割合(被保険者)<sup>※2</sup> 男性:66.1%(全国18位) 女性:75.5%(全国29位)</li> <li>■ 喫煙習慣がある人の割合(被保険者)<sup>※2</sup> 男性<b>44.3%</b>(全国40位) 女性:14.3%(全国27位)</li> <li>■ 飲酒習慣要改善者の割合(被保険者)<sup>※2</sup> 男性16.8%(全国14位) 女性:4.3%(全国14位)</li> <li>■ 睡眠で休養が取れていない人の割合(被保険者)<sup>※2</sup> 男性31.7%(全国5位) 女性:39.6%(全国10位)</li> <li>■ 特定健康診査実施率(被保険者):62.4%(全国25位)<sup>※1</sup></li> <li>■ 特定健康診査実施率(被扶養者):<b>22.3%</b>(全国45位)<sup>※1</sup></li> <li>■ 健康宣言事業所数:593事業所(R4年度)<sup>※支部集計</sup></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 保健指導実施率(被保険者):18.6%(全国28位)<sup>※1</sup></li> <li>■ <b>保健指導実施率(被扶養者):6.5%</b>(全国41位)<sup>※1</sup></li> <li>■ 生活習慣病リスク保有率(被保険者男性)<sup>※2</sup> メタボリスク保有率:24.2%(全国23位) メタボリスク及び予備軍保有率:42.3%(全国28位) <b>腹囲リスク保有率:52.1%</b>(全国31位) <b>血圧リスク保有率:56.3%</b>(全国27位) <b>代謝(血糖)リスク保有率:24.1%</b>(全国30位) 脂質リスク保有率:37.5%(全国33位)</li> <li>■ 生活習慣病リスク保有率(被保険者女性) メタボリスク保有率:6.7%(全国34位)<sup>※2</sup> メタボリスク及び予備軍保有率:13.8%(全国38位) <b>腹囲リスク保有率:19.0%</b>(全国45位) <b>血圧リスク保有率:39.7%</b>(全国37位) 代謝(血糖)リスク保有率:11.5%(全国18位) 脂質リスク保有率:18.4%(全国7位)</li> </ul> <table border="1"> <caption>腹囲保有リスク</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>平均伸び率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男性</td> <td>47.5</td> <td>48.9</td> <td>50.2</td> <td>51.2</td> <td>51.9</td> <td>52</td> <td>52.1</td> <td>0.76</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>16.4</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>18.4</td> <td>18.6</td> <td>18.8</td> <td>19</td> <td>0.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>単位: %</p>		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	平均伸び率	男性	47.5	48.9	50.2	51.2	51.9	52	52.1	0.76	女性	16.4	17	18	18.4	18.6	18.8	19	0.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 入院外1人当たり医療費(調剤含む)<sup>※年報データ。年齢調整後</sup> 110,478円(全国7位)R3年度</li> <li>■ 入院1人当たり医療費<sup>※年報データ。年齢調整後</sup> 54,966円(全国27位)R3年度</li> <li>■ 疾患別1人当たり医療費<sup>※支部集計R3年度</sup> <b>虚血性心疾患入院:2,165円(全国44位)</b> その他の心疾患入院:3,194円(全国41位) 高血圧性疾患入院外:10,921円(全国38位)</li> <li>■ 疾患別罹患率(加入者10万人対)<sup>※支部集計R3年度</sup> <b>虚血性心疾患入院:209.0人</b> (R1年度:193.9人、R2年度:203.1人) その他の心疾患入院:163.4人 (R1年度:151.6人、R2年度:159.6人) 高血圧性疾患入院外:11,075.2人 R1年度:9,864.2人、R2年度:10,420.6人)</li> <li>■ 人工透析に移行した患者数<sup>※宮崎県国保課データ</sup> 宮崎県全体:478人(令和4年度)</li> <li>■ 重症化予防事業の実施状況(被保険者)R3年度健診分<sup>※1</sup> 一次勧奨通知発送後3か月以内の受診率:10.8%(全国16位)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 平均寿命の推移(宮崎県)<sup>※3</sup> R2年平均寿命(男性):81.15歳(全国31位) R2年平均寿命(女性):87.60歳(全国23位) R1年健康寿命(男性):73.30歳(全国9位) R1年健康寿命(女性):76.71歳(全国3位)</li> <li>■ 死亡数・死亡率(宮崎県)<sup>※4</sup> R4年死亡数:16,111人 死亡数15.4(人口千対)で いずれも過去最高</li> <li>■ 死亡原因(宮崎県)<sup>※5</sup> R4年 1位:悪性新生物 2位:<b>心疾患</b> 3位:老衰 4位:<b>脳血管疾患</b> 近年、悪性新生物、心疾患、老衰が増加傾向にあり、令和4年の死亡率は、いずれも過去最高となっている。</li> </ul> <p>※1:令和4年度事業報告書(協会けんぽ2022) ※2:2022年度支部別スコアリングレポート ※3:厚生労働省 生命表 都道府県別にみた平均余命 ※4:厚生労働省 人口動態総覧 都道府県別 ※5:厚生労働省 人口動態統計(確定数)参考表(都道府県別順位) 留意事項:全国順位は、上位ほど良い</p>
		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	平均伸び率																						
男性	47.5	48.9	50.2	51.2	51.9	52	52.1	0.76																							
女性	16.4	17	18	18.4	18.6	18.8	19	0.4																							
健康課題	<p><b>不健康な生活習慣</b> 運動不足や不適切な食生活、喫煙等が積み重なり、お腹まわりに<b>内臓脂肪</b>がたまる</p> <p>5人のうち4人は<b>未受診</b> 被扶養者の健診受診率が低い</p> <p>20人のうち19人<b>未利用</b> 被扶養者の特定保健指導実施率が低い</p> <p>男性の約4割 男性の<b>喫煙習慣の割合</b>が高い</p>	<p><b>内臓脂肪の蓄積</b> お腹まわりに<b>内臓脂肪</b>がたまることで悪玉のホルモンが分泌され、<b>高血圧・高血糖・脂質異常</b>等が起こり、生活習慣病になりやすくなる状態</p> <p>男性の2人に1人 女性の5人に1人 内臓脂肪の蓄積を表す<b>腹囲リスク保有率</b>が<b>男女共に高い</b></p>	<p><b>生活習慣病</b> 内臓脂肪蓄積により、高血圧・高血糖・脂質異常等が起こり、生活習慣病の発症、さらに<b>動脈硬化</b>等が急速に進み、<b>脳血管疾患</b>や<b>心疾患</b>等の重大な病気になる危険度が高くなる</p> <p>男性の半数以上 女性の約4割 <b>血圧リスク保有率</b>が<b>男女ともに高い</b></p> <p>男性の4人に1人 男性の<b>代謝(血糖)リスク保有率</b>が高い</p>	<p><b>重症化</b> <b>脳血管疾患</b>や<b>心疾患</b>等により、治療、入院が必要な状態</p> <p><b>虚血性心疾患の1人当たり入院医療費</b>が<b>全国44位と高い</b></p> <p><b>虚血性心疾患の加入者10万対</b>疾病入院が<b>209.0人</b></p>	<p>死亡原因は<b>悪性新生物(1位)</b>と<b>心疾患(2位)</b> 生活習慣の影響によるものが多い</p>																										



対策を進めるべき重大な疾患(10年以上経過後に達するゴール) **腹囲リスクおよび血圧リスクの低減を図り、虚血性心疾患の罹患率の伸び率の増加を防ぐ。**